

とちぎ義博 議会レポート

第33号 2006年 秋号
発行者: 福岡市議会議員 栃木義博

〒814-0001 福岡市早良区百道浜1-3-13-305
TEL.845-7669 FAX.845-8511
E-mail:tochigi@bronze.ocn.ne.jp

ホームページをリニューアルしました
http://www11.ocn.ne.jp/~tochigi/

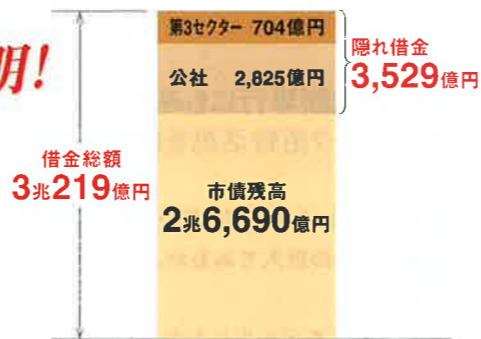


博多湾クルーズ<とちぎ義博・浜風のつどい>で

決算特別委員会 総会質疑

隠れ借金3,529億円が新たに!
借金総額3兆219億円。
とちぎ義博の追及で判明!

福岡市の隠れ借金(平成17年度)



とちぎ義博は、10月5日の平成17年度決算特別委員会総会質疑で、昔ながらの開発行政



開発から暮らし重視へ 福岡市政の大転換を! 吉田宏・新市長誕生に全力投球します。

わたしたちは、福岡市長選挙(11月5日告示、19日投票)について、7月17日に独自候補の擁立を決め、8月24日に元西日本新聞編集委員の吉田宏さん(50歳)を推薦しました。

山崎広太郎市長のもとで「先祖返りした開発行政」から、「こどもの未来に投資する暮らし重視の成熟行政」に福岡市政を大転換させるためには、若さとスピードを兼ね備えた、新しい改革リーダーの登場が待ち望まれています。

とちぎ義博は、「吉田宏新市長」の誕生に全力投球します。今度は市長をかえようではありませんか。

福岡市議会議員 栃木 義博



に先祖返りした山崎広太郎市長を厳しく追及。膨らみつづける福岡市の隠れ借金の実態を浮き彫りにしました。

福岡市はこれまで、市民の借金にあたる市債残高を一般会計、特別会計、企業会計などを合わせて、2兆6,690億円としていましたが、このほかにも福岡市と密接不可分な関係にある福岡市土地開発公社、福岡市住宅供給公社、福岡北九州高速道路公社の三公社について、総額2,825億円という巨額の債務保証や損失補償の存在が明るみにできました。さらに、福岡市が50%以上を出資し、経営権を支配している(財)福岡市コンベンションセンターや博多港開発(株)などの第三セクターでも、704億円の多額な負債を抱えており、市民に実態が知られていない、いわゆる隠れ借金が3,529億円にもものぼることが、とちぎ義博の質問で判明しました。その結果、福岡市の借金はさらに膨らみ、ゆうに3兆円を上回るようになります。

山崎市長は、とちぎ義博の質問に対して、明らかとなった隠れ借金の存在を打ち消すのに躍起でしたが、借金の実態がばかれたことで、はからずも市長のすすめる須崎ふ頭や新空港などがそもそも無理な開発であることをあらためて浮かび上がらせる結果となりました。

9月定例議会・常任委員会質問

幼い命を奪った飲酒事件受けとめ、 臨港道路の橋梁、防護柵の強化を求める!

9月13日の第3常任委員会(港湾・経済・農林)で、福岡市の元職員が飲酒運転で、一家5人の親子を乗せた車ごと橋の欄干を突き破り、暗い海に突き落とし、幼い三人のお子さん全員を死に至らしめた事件は、今もわたしたちの胸を締め付けます。とちぎ義博は、改めて飲酒運転の撲滅を誓うとともに、事故のあった橋梁だけでなく、港湾局が管理するすべての橋について、安全強度の見直しと改良を求めました。

その結果、福岡市はまず事故のあった「海の中道大橋」について、歩道と車道を分離する防護柵の設置を年度内に着工すると約束しました。

低額病床など国民皆保険制度に沿った利用料設定を! 百道浜・元中学校予定地への病院(高木学園)進出で

(栃木) 国民皆保険制度の意義に沿った病床配置など低額な施設利用料の設定を本市は事業者に強く求めるべきでは。

(福岡市) 入院施設の料金体系については、高木学園側も現在検討している段階で、安価なものから数種の個室を設定する考えであり、柔軟に対応していくとしている。

福岡タワー横駐車場用地(RKB放送会館北側)の 開発計画に注文!

(栃木) 近隣マンションからの眺望に配慮すべきです。まとまった駐車場がなくなることで交通状況が変化すると思いますが、今後の対策は。

(福岡市) 「周辺住宅地等への影響の配慮」を公募要綱に盛り込む。駐車場の廃止にあたっては、利用者への事前通知を徹底していくとともに、イベント開催企業及び周辺業務施設関係者などに対し、廃止に合わせて公共交通機関の利用促進を要請する。

9月24日 とちぎ義博・浜風のつどい



参加者と話すとちぎ義博と吉田宏さん(中央)

「吉田宏さんを新市長に」 選挙さながらの熱気包まれる

「吉田宏さんを新市長に」。挨拶にたった、とちぎ義博の呼びかけに200名の参加者による大きな拍手が船内に響き渡りました。

今年で4回目を迎えた、博多湾クルーズ<とちぎ義博・浜風のつどい>は、さながら選挙本番の熱気に包まれました。呼びかけに応じて壇上にあがった吉田宏さん(民主党推薦)は、「海の中道大橋」の事件現場を訪れたときの思いに触れ、飲酒運転で幼い三人のお子さんを亡くされたご両親の胸の痛みを思いを馳せながら、「人の心の痛みをしっかりと受けとめることのできる福岡市政に変えていきたい」と、政治を志すものの心の奥底を切々と語りかけました。

とちぎ義博は、3期目に挑戦する来年4月の福岡市議会議員選挙に勝たせていただくためにも、何としても11月の福岡市長選挙で、現職を打ち破り、吉田宏さんを新市長に押し上げ、大きな弾みをつけていただきたい、と訴えました。

この日は、民主党元衆議院議員の藤田一枝さんと、西新商店街連合会会長の徳永利光さんから力強い激励の言葉をいただきました。また、地元の皆さんに披露いただいたフラダンスには人垣がうまれ、終始華やいた集いとなりました。

☆とちぎ義博後援会(無料)の入会者をご紹介ください☆ (連絡先 TEL.845-7669 FAX.845-8511)

民主党県連
山崎市政に批判続出

福岡市長選挙で、来週にも擁立決定

2大政党 全面対決の様相

五輪再開発に異議

福岡市長選挙で、今年十一月の福岡市長選への独自候補擁立を正式決定し、対決の構図が明らかになった。山崎市長は、来週にも独自候補の擁立を決め、8月24日に元西日本新聞編集委員の吉田宏さん(50歳)を推薦しました。山崎市長のもとで「先祖返りした開発行政」から、「こどもの未来に投資する暮らし重視の成熟行政」に福岡市政を大転換させるためには、若さとスピードを兼ね備えた、新しい改革リーダーの登場が待ち望まれています。とちぎ義博は、「吉田宏新市長」の誕生に全力投球します。今度は市長をかえようではありませんか。

福岡市議会議員 栃木 義博